

しなののうた

まだ死ねぬまだ死なぬなどカンバスに描きし面の眼光れり

l・M

杉田小百合

しなののうた

館出でて足る心地して路地ゆけば夕べに烟る松本城見ゆ

杉田小百合



しなののうた

中庭の巨大な南瓜の彫刻に子等戯れてかくれんぼする



杉田小百合

しなののうた

ふるさとを追われしごとく異国にて才秀出でて道を貫く

杉田小百合



しなののうた

心には善悪あるをそれぞれの絵を眺めつつ胸に迫りき



杉田小百合